

9月1日は防災の日

防災について考えましょう!!

平成28年4月14日の熊本地震から約5カ月が経ちます。
平成27年9月の関東、東北豪雨から1年が経ちます。

日常の食事に感謝の気持ちをもちましょう

「炊き出し給食」とは何かわかりますか？

炊き出し給食は災害時や非常時に、手元にある食材を使って作られる給食のことです。被災地では児童生徒が笑顔になれるように毎日心を込めて限られた食材で食事が作られました。私たちが、日常あたりまえのように食べている給食ですが、食材の生産者、納入業者、調理員、給食費を支払う保護者と沢山の人の力でできています。久寺家中では、1食分の備蓄米と備蓄水を保管しています。

久寺家中学校での防災給食についての取組み

9月2日に防災給食を実施します。（9月1日防災の日）

メニューは、おにぎり、牛乳、キムチうどん、小魚きな粉大豆、冷凍みかんです

熊本地震では、備蓄食料や水の不足が問題となりました。

当日の給食では、調理員が1個ずつラップでくるんだ

おにぎりを作ります。

いつもの給食と比べて質素ですが、日々の食事に感謝の

気持ちを持たせたいと思います。



○ 3月には備蓄米のアルファー化米を使用した防災給食を実施予定!

